

2021年1月29日

小牧教会、押切教会、守山教会 信徒の皆さま

3小教区の共同宣教司牧体制について

教区司教 松浦悟郎

十主の平和

今年の復活祭後に行われる人事異動では、新たに3つのエリアが宣教司牧体制となります。皆さまの所属する小牧教会、守山教会、押切教会の3小教区には、下記のように2人の司祭、1人の助祭がチームとして関わることになりました。

共同宣教司牧チームメンバー

平田政信神父、鄭有喆神父、早川和彦終身助祭

この共同宣教司牧体制は以下のような形になります。

- ①共同宣教司牧は、司牧者側の協力体制で、各小教区はこれまで通りそれぞれが責任を持って共同体づくりと宣教の使命を果たしていくこととなります。ただ、司祭側がチームとなって一緒に関わっていることから、小教区の壁をこえて協力し合うこと、たとえばキリスト教入門や聖書講座、黙想会、子どもや青年のための企画などを協力して実行しやすくなります。
- ②司牧チームメンバーの3人は、これまでの主任司祭、助任司祭のような関係ではなく、すべて主任司祭と同じ役割と権限を持つ対等なパートナーとなります。司祭のみに与えられている結婚手続きなどの特別な許可や秘跡に関する以外は、助祭も同じ立場です。たとえば、必要な小教区の宣教司牧評議会にも同じ立場で出席し、その場で信徒とともに決定もできます。ただし、チームの合意が必要となるような重要事項については、その場での決定を保留することもあります。
- ③司牧チームは、各小教区への司牧方針と役割分担などを決めていきます。2人の司祭の居住は、平田神父は押切教会に、鄭有喆神父は小牧教会になり、早川助祭は自宅から通うこととなります。3人は、それぞれに担当の小教区を決めたとしても、最終的には各小教区の司牧に対する責任はチーム全員にあります。そのためにも定期的にチームミーティングを開き、小教区の現状や課題の共有をする必要があります。
- ④チームの中ではコーディネーターを決め、その司祭が教区司教との窓口、チームミーティングの司会を務めます。主任ということではないので、チームの中で定期的に交代することもできます。この共同宣教司牧は、出発点として司牧者側(司祭・助祭)からの取りくみになっています。信徒の皆さんには戸惑うことも出てくるかと思いますが、司牧チームの皆さんとよく話し合いながら小教区に与えられた使命を果たすようお願いいたします。

感謝のうちに

2021年1月29日

布池教会 信徒、修道者の皆さま

布池教会の宣教司牧体制について

教区司教 松浦悟郎

十主の平和

2021年度の人事異動では、新たに3つのエリアが宣教司牧体制となります。この共同宣教司牧の本来の目的は共同体全体のあり方に関わるものでありますが、まずは司祭側の司牧体制として始めるものです。

布池教会は一つの小教区ですが、下記の通り2人のチーム司祭と2人の協力司祭で宣教司牧を担っていくこととなります。具体的なことについて少し説明します。

共同宣教司牧チーム司祭 平田豊彦神父(コーディネーター)、北村雅彦神父
協力司祭 平澤忠雄神父、ジュン・ペラルタ神父(神言会)

共同宣教司牧は、以下の形をとります。

- ①チーム司祭はこれまでの主任司祭、助任司祭の関係ではなく、すべて主任司祭と同じ役割と権限を持つ対等なパートナーとなります。従って、チーム司祭は結婚手続きや証明書の発行、また小教区の宣教司牧評議会にも同じ立場で出席し、その場で信徒とともに決定もできます。ただし、チームの合意が必要となるような重要事項については、その場での決定を保留することもあります。
- ②協力司祭は助任司祭的な役割を果たすこととなります。すなわち、チーム司祭たちの宣教司牧計画に協力していきます。
- ③司牧チーム(4人)は一致した動きが必要となるので、定期的にミーティングを開き、小教区の現状や課題の共有をし、目標を決めて役割分担をします。
- ④チームの中ではコーディネーターを決め、その司祭が教区司教との窓口、チームミーティングの司会を務めます。主任ということではないので、チームの中で定期的に交代することもできます。

司祭同士が縦の関係ではなく、チームとして協働します。これが信徒と司祭の協働につながっていき、より積極的に小教区に与えられた使命を果たしていくことを目指します。

信徒の皆さんには戸惑うことも出てくるかと思いますが、司牧チームの皆さんとよく話し合いながら進めていってください。

感謝のうちに

2021年1月29日

石川地区 信徒、修道者の皆さま

石川地区の宣教司牧体制について

教区司教 松浦悟郎

十主の平和

今年の復活祭後に行われる人事異動で石川地区における宣教司牧体制が大きく変わりますので、皆さまに説明したいと思います。

これまで、北陸ブロックでは司祭集会を定期的に行う中で、司祭たちが北陸3県(福井、石川、富山)を横断的に動いて協力し合う体制が出来てきました。具体的には、ブラジル人司牧、ベトナム人司牧、青少年司牧の分野で司祭たちが3県をまたいでミサや集まりを行って来ました。一方、富山地区では4年前から3人の司祭が共同宣教チームとして県内のすべての小教区、巡回教会の司牧にあたってきました。このような司祭たちの協力体制は、信徒たちの意識や関わり方に大きな変化をもたらし、さまざまな限界を抱える今の教会の中で新しい動きが見られるようになっていきます。

こうした経験の上に立って、この度、石川地区でも同じように司祭がチームとなって宣教司牧にあたる体制をとることとしました。この体制は、単に石川地区内のことだけでなく、北陸ブロック全体の動きにも深く関わってくると考えています。金沢教会は地理的にも、規模的にも3県のセンター的な役割を果たすことができるからです。

皆さまに発表した北陸ブロックにおける共同宣教司牧は下記の通り2つの地区です。(敬称略、通称名、下線はコーディネーター)

記

石川地区

共同宣教司牧チーム司祭 九里彰、窄口松雄、片岡義博
協力司祭 チブリアーノ、ザンケッタ、ロー

富山地区

共同宣教司牧チーム司祭 長谷川潤、小川満
協力司祭 片岡義博
※富山地区では、すでに共同宣教司牧体制で行ってきた方向性を継続するために、片岡神父を富山地区の協力司祭としました。

北陸ブロック

ブラジル人司牧担当 小川満
ベトナム人司牧担当 ロー
青少年担当 片岡義博

2021年度の名古屋教区 第1次人事異動のお知らせ

名古屋教区本部事務局

発表があった。今回の人事において、共同宣教司牧

牧チームが新たに3つ増えることになった。それにあたって、松浦司教より共同宣教司牧体制になる小教区(地区)の信徒の皆さま宛てに手紙も添えられている。

2021年度 名古屋教区 第1次人事異動のお知らせ

- 司祭叙階(金祝) Fr.ダシオン・ヨゼフ・ブルノ(神言修道会)
- 大瀬高司神父(カルメル会)
- 司祭叙階(銀祝) Sr.尾崎世栄子(聖霊奉侍)
- 布教修道女会 Sr.武田ミエ子(聖霊奉侍)
- 司祭叙階(金祝) Sr.フランチェスカ・ワング(金祝)
- 布教修道女会 Sr.伊藤余子(聖霊奉侍)
- 布教修道女会 Ms.上羽緑(聖マリア在俗会)
- 司祭叙階(銀祝) Sr.信条希望(聖マリアの無原罪教育宣教修道会)
- 修道者・奉献生活者誓願
- 布教修道女会 Sr.伊藤余子(聖霊奉侍)
- 布教修道女会 Ms.上羽緑(聖マリア在俗会)
- 修道者・奉献生活者誓願

名古屋教区で宣教活動の先頭に立って働いてこられた司祭、修道者、奉献生活者の方々です。今年金銀祝を迎えられる聖職者の方は次の通り。

2021年 司祭・修道者・奉献生活者の金銀祝名簿

2021年1月28日

教区の皆さま

2021年度 第1次人事異動

教区司教 松浦悟郎

十主の平和

2021年度の人事異動の発表をします。今回は、共同宣教司牧チームが新たに3つ増えることになりました。司牧チームの司祭、助祭たちは、それぞれが主任司祭と同じ権限をもって司牧にあたります。チームが複数の小教区を担当する場合、各司祭、助祭がそれぞれ担当する小教区を決めたとしても、最終的な責任はチーム全員で担うこととなります。また、メンバーは、司教への窓口の役割を持つコーディネーターを選びます。

共同宣教司牧は、まずは司祭側の協力体制で、各小教区はこれまで通りそれぞれが責任をもって共同体づくりと宣教の使命を司牧チームと一緒に果たしていくこととなります。

下記人事異動表では敬称略、通称名にしてあります。正式な名前は最後をご覧ください。

記

北陸ブロック・石川地区

金沢教会、三馬教会、小松教会、七尾教会、輪島教会、内灘巡回教会、羽昨巡回教会、松任巡回教会

共同宣教司牧チーム 九里彰(O.C.D.)、窄口松雄、片岡義博
協力司祭 チブリアーノ(O.C.D.)、ザンケッタ(O.C.D.)、ロー(M.M.)

福井教会 主任司祭 フリッツ(M.S.C.)

※その他

富山地区 協力司祭 片岡義博

濃尾ブロック

美濃加茂教会 主任司祭 狩浦正義

岐阜教会 助任司祭 カロル(M.S.C.)

城北ブロック

布池教会 共同宣教司牧チーム 平田豊彦、北村雅彦

協力司祭 平澤忠雄、ジュン(S.V.D.)

小牧教会、守山教会、押切教会

共同宣教司牧チーム 平田政信、鄭有喆、早川和彦(終身助祭)

城北橋教会 助任司祭 ハンフリーズ(M.S.C.)

南山教会 助任司祭 フォン(S.V.D.) (仙台教区より)

城南ブロック

東海教会 主任司祭 フェルディ(S.V.D.) (仙台教区より)

三河ブロック

聖心教会 主任司祭 島袋幹男

名古屋教区外への転出司祭

今回の人事異動で下記の神言会の二人の神父様方が教区外へ異動されます。特に、アントニー神父様は中国管区の方に移られるとのことです。これまでの日本でのお働きに心から感謝するとともに、中国における司祭としての新しい役割の上に神さまの助けと恵みがあることを心からお祈りします。

アントニー神父 (東海教会より中国管区へ)

ヒ神父 (南山教会助任司祭より新潟教区へ)

以上、今の段階での第1次人事異動を上記のように発表しました。

なお、原則として新しい任地への異動は復活節第二主日(4月11日)です。

*表記

カルメル修道会(O.C.D.)、神言会(S.V.D.)、聖心布教会(M.S.C.) その他は教区名前

- チブリアーノ (ボンタッキョ・チブリアーノ)
- ザンケッタ (ザンケッタ・ピエトロ)
- フリッツ (ボンバン・フレデリック・フリッツ)
- カロル (ソボタン・カロル・ヨハネス)
- ジュン (ペラルタ・アンヘル・ジュニア・ペレス)
- 鄭有喆 (ジョン・ユ・チョル)
- ハンフリーズ (クリストファー・キース・ハンフリーズ)
- フォン (トラン・ナム・フォン)
- フェルディ (フェルディマール・バカリサ・ファミニアラガオ)
- アントニー (アントニー・ピ・アンニン)
- ヒ (グエン・タン・ヒ)

